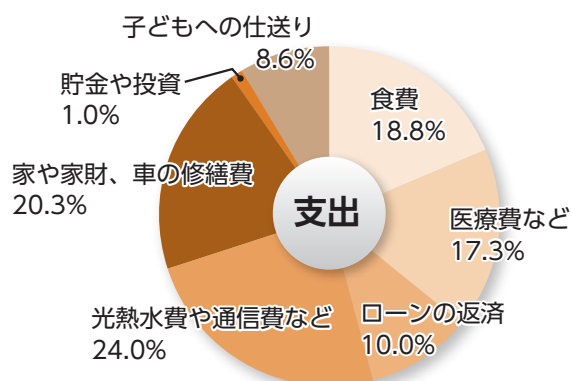
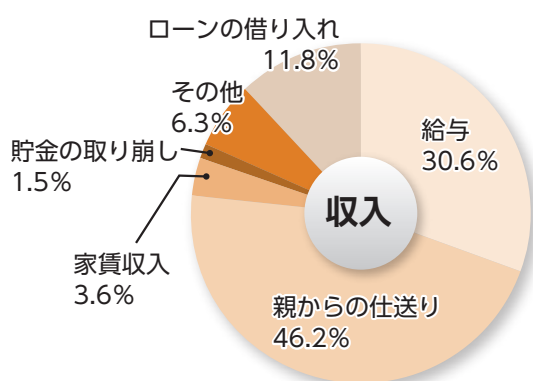


# 市の決算を家計に置き換えてみると

市の一般会計決算額を年収552万円\*の家計に置き換えてみました。

※平成30年国民生活基礎調査の1世帯当たりの平均所得金額を参考に算出。

| 収入                               |              | 支出                                |              |
|----------------------------------|--------------|-----------------------------------|--------------|
| 給与<br>(市税、地方譲与税、その他交付金)          | 169万円        | 食費<br>(人件費)*1                     | 98万円         |
| 親からの仕送り<br>(地方交付税、国県支出金)         | 255万円        | 医療費など<br>(扶助費)*2                  | 90万円         |
| 家賃収入<br>(分担金、負担金、使用料、手数料、財産収入など) | 20万円         | ローンの返済<br>(公債費)*3                 | 52万円         |
| 貯金の取り崩し<br>(繰入金)                 | 8万円          | 光熱水費や通信費など<br>(物件費、補助費等)*4、*5     | 125万円        |
| その他<br>(寄付金、繰越金、諸収入)             | 35万円         | 家や家財、車の修繕費<br>(維持補修費・普通建設事業費など)*6 | 106万円        |
| ローンの借り入れ<br>(市債)                 | 65万円         | 貯金や投資<br>(積立金、投資、出資金、貸付金)         | 5万円          |
| <b>合計</b>                        | <b>552万円</b> | 子どもへの仕送り<br>(繰出金)*7               | 45万円         |
|                                  |              | <b>合計</b>                         | <b>521万円</b> |

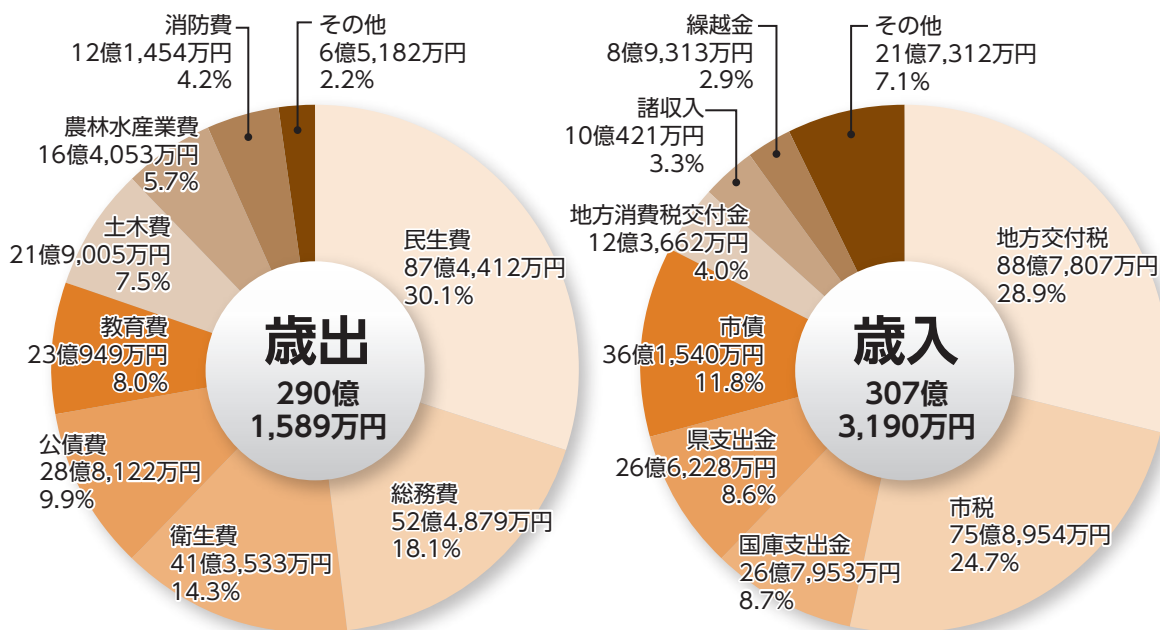


- ※1 人件費…市職員の給与や手当などを支払うための経費
- ※2 扶助費…医療に関する経費や、生活保護・児童手当の給付、私立保育園の運営補助などにかかる経費
- ※3 公債費…国や金融機関から借りたお金の返済にかかる経費
- ※4 物件費…電気料金や消耗品の購入費、委託料など
- ※5 補助費等…各種団体に対する補助にかかる経費
- ※6 維持補修費・普通建設事業費…道路や公園、学校など公共施設の建設や改修などにかかる経費
- ※7 繰出金…特別会計の歳入を補うための経費

こうなっています

# 旭市の財政状況

## 平成30年度一般会計決算



市民1人当たりに使われたお金  
44万3千円

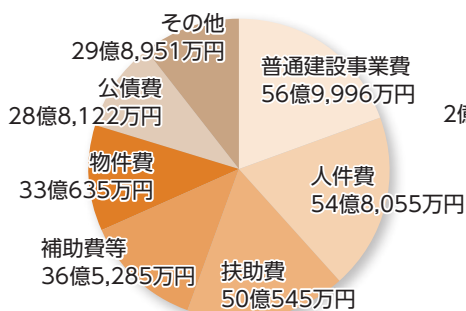
市民1人当たりが負担した市税  
11万6千円

人口 65,510人  
(前年比 ▲646人)

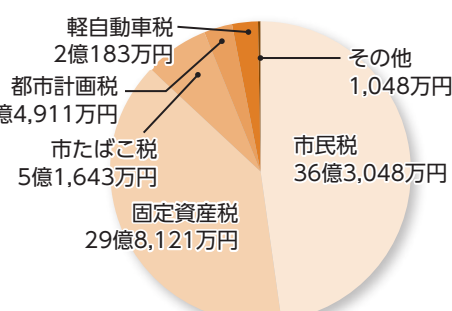
世帯数 26,135世帯  
(前年比 +188世帯)

(平成31年3月31日現在)

### 性質別歳出の内訳



### 市税の内訳



### 用語の解説

- 民生費…児童、高齢者、障害者などの社会福祉にかかる経費
- 総務費…庁舎の管理や税金徴収、住民票などの発行にかかる経費
- 衛生費…旭中央病院への負担金、健康増進、疾病予防、環境保全などにかかる経費
- 公債費…事業を行うために国や銀行などから借り入れたお金の返済にかかる経費
- 教育費…学校教育、社会教育などの教育行政にかかる経費
- 土木費…道路や公園などの整備や維持管理にかかる経費
- 農林水産業費…農林水産業の振興にかかる経費
- 消防費…消防、防災などにかかる経費
- その他…議会の運営、商工・観光や就労支援などにかかる経費



皆さんが納めた税金や、国・県からのお金はどのように使われているのか、市税の負担や市の財産、市が借りているお金はどのくらいなのかなど、市の財政事情を皆さんに知ってもらうため、決算と予算執行状況を公表します。

### 一般会計決算

平成30年度一般会計の決算は、歳入307億3,190万円、歳出290億1,589万円で、歳入歳出差引額17億1,601万円から、翌年度に繰り越すべき財源6億4,615万円を控除した実質収支額は、10億6,986万円となりました。

歳入の構成比は、地方交付税が28.9%（88億7,807万円）で最も高く、市税が24.7%（75億8,954万円）で続いています。

歳出の構成比で最も高いのが民生費の30.1%（87億4,412万円）で、総務費18.1%（52億4,879万円）、衛生費14.3%（41億3,533万円）が続きます。

問い合わせ先  
財政課財政班

☎ 62・5316